

2013年4月3日

青山学院大学附置情報メディアセンター

教育研究支援プロジェクト募集

青山学院大学附置
情報メディアセンター
所長 宮川 裕之

情報メディアセンター（以下センターと表記）では、学内での ICT を活用した授業実践、情報関係科目の教育実践を支援するための活動として、本年度も「教育研究支援プロジェクト」を募集することとなりました。

本プロジェクトのねらいは、教育実践の場と本センターの技術的・人的資源を今まで以上に結びつけ、本学の教育の質の向上に貢献することにあります。

本プロジェクトでは、各先生の授業実践のご意向に合わせて、センターが所有する ICT 機器を提供するほか、センターのスタッフによる技術支援、運営支援を行います。また、具体的な実践・活用案の作成についても、現状の問題点やご希望をベースに、センターのスタッフがテーマ作成のお手伝いをさせていただきます。

つきましては、下記要項にて募集いたしますので、ご検討いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 応募資格 青山学院の専任教員（個人単位の申請も可能）
2. テーマ ICT を利用した教材開発・授業実践、情報資源の有効活用に関して現在起きている問題課題の解決や、実験的に取り組みたい内容（テーマの設定についてもセンターのスタッフが相談に応じます）
3. 募集件数 特に定めない
4. 期間 講義開講期間中（最大半期）
ただし、センターの判断により、プロジェクト解散後もセンター業務として継続的に実施する場合があります。
5. 募集締切日 随時（応募が集中した場合などには、要望にお応えできない場合があります。）
6. 申請手続 所定の申請書の提出
7. 提出場所 青山キャンパス：情報メディアセンター事務室（2号館1F）
相模原キャンパス：AIM オフィス（B棟6F 638室）
（電子メールによる提出も可能）
8. リソース プロジェクト実践に必要と判断した情報機器やソフトウェアはセンターより提供します。なお、研究費等の拠出は行いません。
9. 選考方法 センター所長、副所長を中心としたセンター内会議にて行います。

10. 報告及び論文

- ①活動終了後1カ月以内に所定の「活動終了報告書」を提出願います。
- ②提出された報告内容がセンター学術誌に掲載されます。
- ③著作及び特許に関する権利の帰属、又は利用に関しては「青山学院大学総合研究所著作規則」及び「青山学院大学総合研究所発明規則」の規定に準じます。

11. 問い合わせ

青山キャンパス： 青山学院大学附置情報メディアセンター事務室
03-3409-7850 (ダイヤル) 内線 12186

相模原キャンパス： AIM オフィス
042-759-6007 (ダイヤル) 内線 46007

電子メールでの問い合わせ先： pj-contact@aim.aoyama.ac.jp

以上

<情報科学研究センターにてこれまでに取り組まれたテーマの例>

■情報教育サービスの提供

- ・情報技術の習得、フォローアップを目的とする短期間での情報リテラシー教育の提供
- ・各学部、専門のニーズに合った発展的な情報リテラシー教育の開発と実践
- ・情報技術系資格に関する情報の提供、および資格取得のための相談会・講習会の提供

■授業支援システムを活用した授業実践

- ・受講生の学習や理解の状況を教室で把握するためのツールの提供
- ・復習や授業外での学習をサポートするツールの提供
- ・受講生間のコミュニケーションを促し、情報共有や議論を促進するツールの提供

■遠隔授業・遠隔コミュニケーション

- ・TV会議システムを用いた遠隔授業の実施
- ・情報通信技術を活用したコミュニケーションツールの提供
- ・ビデオ(映像)配信サービスの提供

■ネットワーク利用インフラの拡充

- ・教室で利用できる一時的な無線LANネットワーク環境の提供
- ・共同作業(ゼミやグループワークなど)のためのネットワークサービスの提供
(メーリングリスト、ファイルサーバ、電子掲示板など)
- ・オンラインサービス、ネットワークサービスの利用に関するコンサルティングサービス
- ・(研究室などでの)ハードウェア、サーバ機器の設置、導入に関するコンサルティングサービス
- ・(研究室などでの)ネットワーク環境の敷設、導入に関するコンサルティングサービス

■コンテンツ作成

- ・映像、動画、画像・音声などのマルチメディアコンテンツ開発

上記以外のテーマについてもご相談ください。